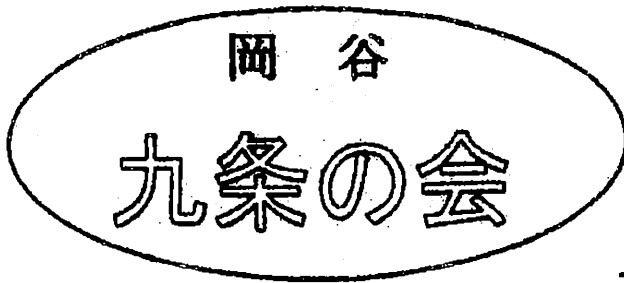


2010・7・16



事務局 岡谷市長地片間町2-5-5
Tel, fax 0266-28-9230

ニュース No.4 1

今年「安保改定50年」に当たります。1960年6月4日安保阻止統一行動が行われ、全国560万人がストライキに参加しました。6月19日には33万人のデモ隊が国会を取り囲み、「日本列島燃ゆ」といわれました。ついに岸首相は辞意表明におい込まれましたが、安保条約は自然成立となりました。20日の朝、デモ隊は旗を垂れ、深い挫折感に打ちひしがれて、悄然と消えていきました。日本の不幸はすべてこの不平等条約から始まっているといえましょう。その後安保体制はより強化され、何の不思議もなく、日米同盟と言い換えられています。日米外務防衛官僚のがっちりと積み上げてきた工程表に、鳩山ロマンもはかなく散ってしまいました。「安保闘争はまだ終わっていない」という人もいます。なるほど、抑止力という言葉に沖縄問題が組み込まれてしまったり、さしもの岸首相でさえ心配した海外派兵が堂々で行われるようになっていたり、いろいろと懸念されるどころです。

活動行事の報告

5月18日(火) 県民過半数署名の会 国会請願・署名提出

国民投票法施行の18日県民過半数署名の会の第3回署名提出、国会請願に、事務局からも参加しました。参加者は県事務局を含めて13名、今回集約の署名は43,119筆、累計は253,804筆 照屋(社)井上(共)両議員に署名を委ね、のち数班に分かれて、地元選出議員に要請行動を行いました。

5月29日(土) 第6回総会 イルフカルチャーセンター

記念講演 中野和朗松本大学前学長の講演は、いのちと平和の問題を、やさしくわかりやすく話していただき好評であった。(参加者の感想は別紙)「林淳子といちいの木合唱団」を中心に童謡唱歌や平和の歌などを歌ったあと総会に入り、事業、会計報告、今後の活動方針と計画、大会決議などが承認された。総会資料を同封しました。ご検討ください。

私たちの活動は、いうなれば「この指とまれ」のミッション(伝道)です。一人ひとり友を集め、ともに語り、ともに教義(平和への道程)を深め広め、ともに救われるのです。もちろん献金は欠かせませんよ。

会費 本年度会費を徴収しています。未納の方はぜひよろしくお願ひします。会費の年度は総会から総会までです。振替用紙を同封しました。既に納入済の方にも入っています。新入会員用にお使い下さい。

6月13日(日) 憲法集会 諏訪市 文化センター

「アメリカは、なぜいまだに戦争を続けるのか」のテーマで西川純子獨協大名譽教授が講演され、アメリカの抜き差しならない「軍産複合体」の歴史的経緯と現状を詳しく話された。だが残念ながら明快な解決策は難しいようである。

7月10日(土) NPT報告会 毛利大岡谷原水協代表

先頃ニューヨークで行われたNPT(核不拡散条約)再検討会議に際して開かれた「国際行動デー集会」に参加した岡谷原水協代表の毛利大君から報告。

NGO国際平和会議でのパンギムン事務総長は「どうか行動し続けて下さい。私たちは必ず世界から核兵器をなくすでしょう。それを達成するのは皆さんのような人々のおかげであり、世界は皆さんに感謝するでしょう。」と演説した。

カバクチュラン再検討会議議長は、NGOの平和集会から出発したデモ行進が遅れたのに、1時間以上も待ち続け、警備員の制止を振り切って群衆の中を進み、690万の署名を自分の目で見てたしかめ、参加者を激励し、翌日の開会冒頭「昨日私は、市民社会が集めた署名を受け取りました。私たちはこの熱意に応えねばなりません。」と演説した。

不十分とはいえ、核兵器廃絶の動きは世界で少しずつ広がっているのです

今後の予定

8月6日(原爆記念日) 核兵器廃絶岡谷平和の集い

例年通り8時から 小井川小学校西口広場 アオギリ2世前

8:00 平和の火点火 開会 アオギリの歌 委員長、市長挨拶

8:15 ダイイン 8:17 平和太鼓演奏(長地、小井川、川岸各小学校、腹話術太鼓、鞆太鼓)

8:45 平和宣言 8:50 全員合唱 9:00 閉会

8月15日(終戦記念日) 岡谷駅前街頭署名

午後2時から九条署名 多数参加をお願いします。

9月9日(木) 999協賛「九条に乾杯」イベント

本年は、例年とは少し趣を変えて、「林淳子といちいの木合唱団」を中心に歌や朗読、トークなどで盛り上げて、「九条に乾杯」をしたいと思ひます。

午後7時開会 会場 パークホテル 参加費 1,000円